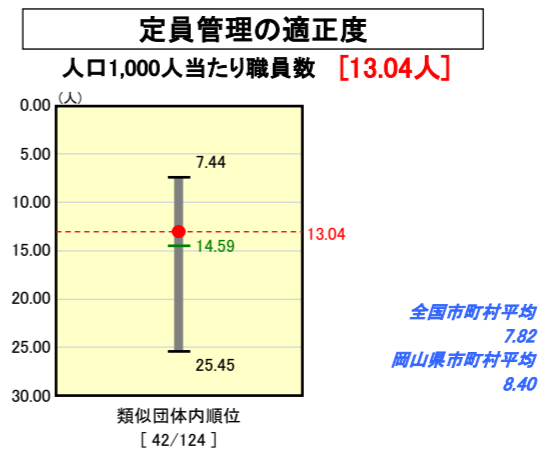
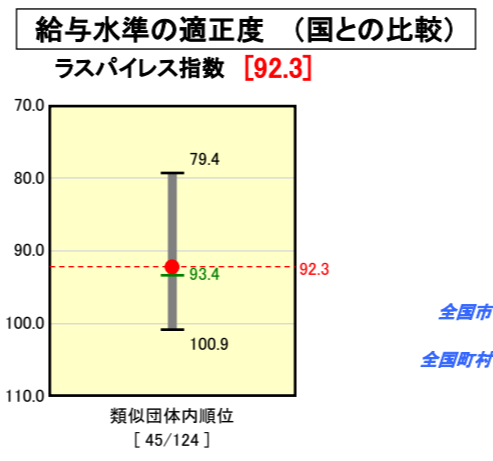
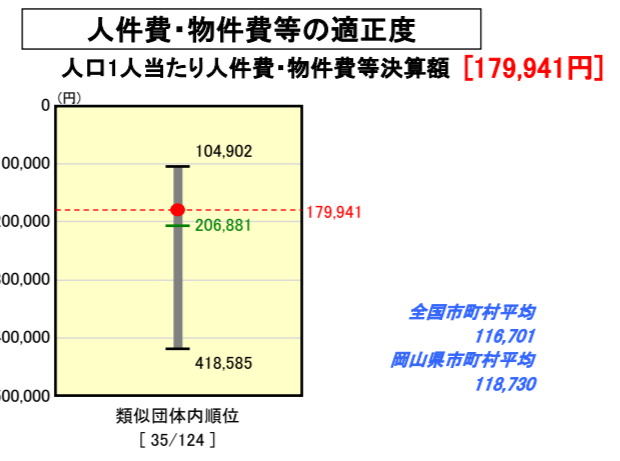
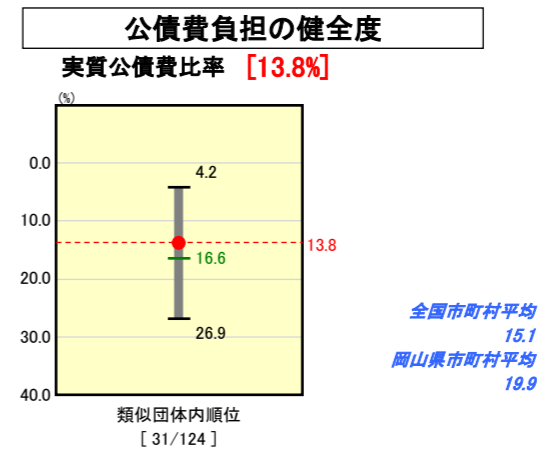
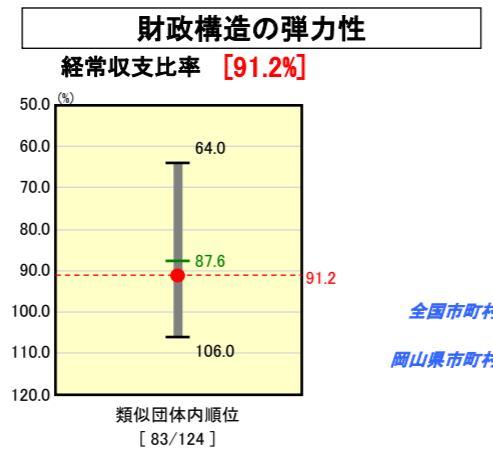
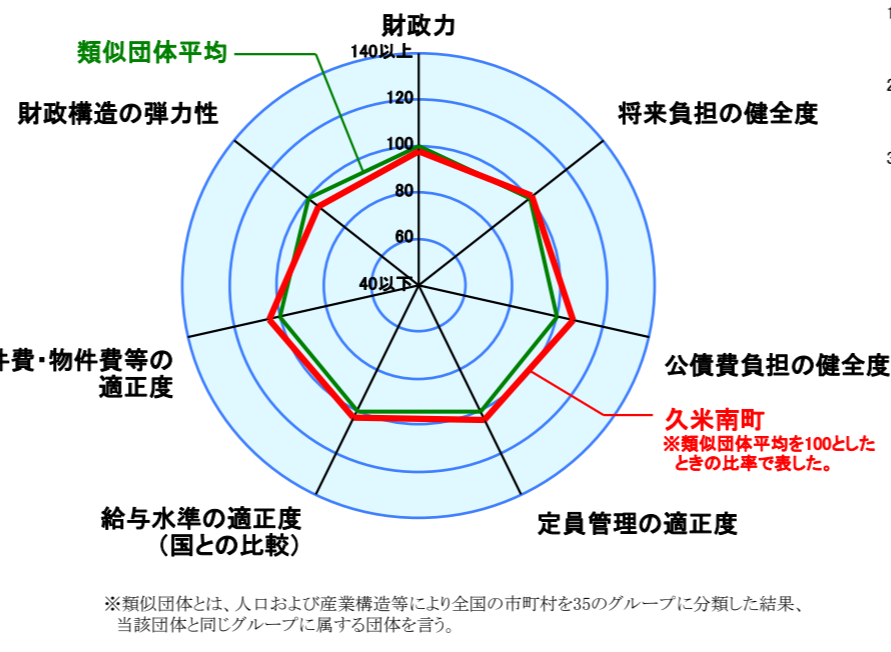
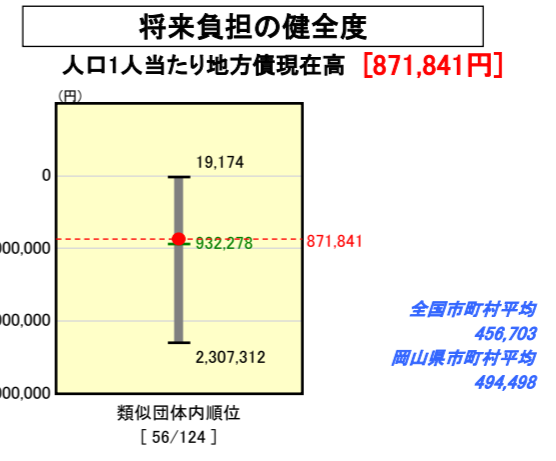
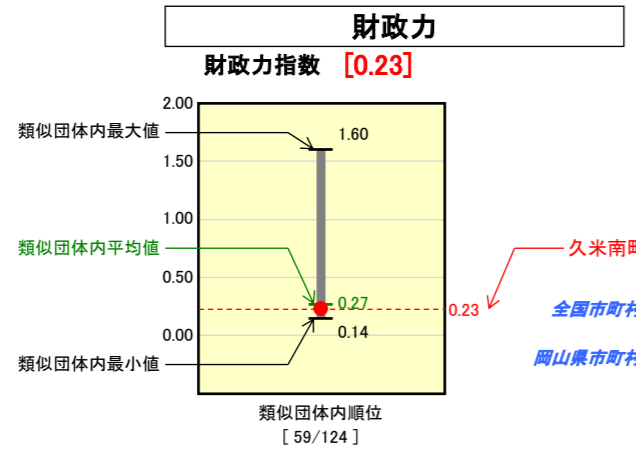


# 市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 岡山県 久米南町

人口	5,826 人(H19.3.31現在)
面積	78.60 km <sup>2</sup>
歳入総額	3,242,023 千円
歳出総額	3,101,310 千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数**：人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(18年度末36.9%)に加え、町内に中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱く、類似団体平均を若干下回っている。

**経常収支比率**：経常的な一般財源総額が、対前年度で30,321千円減少した。主には普通交付税△29,049千円、臨時財政対策債△17,600千円。経常的な歳出に充当した一般財源は、35,495千円減少した。主には公債費△34,137千円。比率は、対前年度比で0.3ポイント改善した。類似団体の平均値よりも上回っているのは、施設に係る臨時職員賃金、補助金交付、繰入金などの比率が高いため。

**人口1人当たり地方債現在高**：類似団体に比較して、若干下回っているが、今後控えている大規模な事業計画の整理・縮小を図るなど起債発行には充分留意する必要がある。

**実質公債費比率**：類似団体に比較して、若干下回っている。対前年度比で1.0ポイント上昇したのは、久米郡土地開発公社から公有地の買い戻しを行ったことと18年度から算定方式の改訂が行われたため。今後下水

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額**：類似団体に比較して、若干下回っている。主な要因は人件費で、職員数が類似団体の平均よりも低いため。一部事務組合の人件費・物件費等に充てる負担金、公営事業会計の人件費・物件費等に充てる繰入金といった費用を合計した場合、人口1人当たりの金額は大幅に増加することになる。今後はこれらも含めた経費について、抑制していく必要がある。

**ラスパイレース指数**：類似団体に比較して、若干下回っている。国における給与制度の改革の動向を踏まえ、近隣町、人事院勧告、地域民間企業の給与差等を勘案しながら給料、職員手当の適正化を図る必要がある。

**人口1,000人当たり職員数**：過去からの新規採用抑制により、類似団体を下回っている。今後職員数については、行政改革大綱に定める行政改革実施計画で、17年度から22年度当初までの5年間で5人(△5.8%)の純減を目標とする。